

# 業務の新聞

第48号 2019年 12月4日

## 2019冬のボーナス

今日は冬のボーナス支給日です。支給額に満足していますか？使い道は決まっていますか？所得税や様々な掛け金そしてローン支払いなどで手元にはどれだけの額が残りますか？皆さんの財布に“諭吉”は増えましたか？

会社業績は右肩上がりで『過去最高』を継続しています。会社経営陣は「社員の奮闘に感謝する」とコメントしています。残念ながらそのコメントを体現する支給を労働組合が勝ち取ることが残念ながら出来ていません。

業績を伸ばし、施策を進め、安全・安定輸送に努めても“諭吉”は勝手には増えてくれません。

社員一人ひとりの努力が本当に報われるよう、この悔しさをバネにたたかいを進化させていきましょう！

## 営業施策について

11/27に「営業関係施策に関する申し入れ」の会社回答があり支社と団体交渉を行いました。

支社回答では「引き続き」「順調に」「進めていく」など前進は見られませんでしたが、具体的論議の中で①「ひとり職場」の業務内容②サービスレベルについて③職場風土④風水害対策及び駅施設⑤2020オリンピック・パラリンピック関連などについて意見交換を真摯に行いました。

具体的な成果を挙げることは出来ませんでしたが、駅職場を基礎にした施策の具体的展開の検証を進め問題点の克服に向け取り組むことは確認できました。

## 「台風の……。」

台風19号によるJR東日本の被害額は、およそ480億円になると先週報じされました。

その内容は、新幹線車両の水没、橋梁などの流出、などで復旧にまつわる支出の増加と運転見合わせ、計画運休、新幹線暫定ダイヤ運行、旅行中止の懲罰などによる収入の減少によるものとされています。

皆さんからは当日の様子など職場で苦労された声が多く寄せられています。地本では様々な機会を通じ、『否定的現実の改善』を求めて会社に働きかけていきます。「台風だからしようがない！」「まれなケースだから」と聞き分けの良い・忖度のできる人ばかりではないですから、「労働組合」「労働者」として是々非々の基本姿勢で対処してまいります。

## 秋の個人面談

皆さん！秋の個人面談はご苦労様でした。

「将来何を目指しますか？」の問い合わせ、「5年先、10年先の希望」「チャレンジ」など年齢・業種・経験などを問わず“一定の基準”で話が『担当者』から話されたことと思います。

話がなかなか現実とかみ合わず、時間に追われて“不十分”“不満足”だったという声もいただいています。

限られた時間の中で、限られた情報しかないなかで“想像”と“思惑”などが入り乱れ、担当者のミスリードによって会社に対する不信感を増長しかねないと心配になってしまいます。気がかりや問題点を寄せてください。